

平面作品 カラフル版画アート

年組	番号	コメント
5年1組	1	私の作品は、模様ではなく絵だったので円を削ったり、背景の面積が多かったので削る量が多かったりして大変でした。工夫したところは、茶色にしたいところをいろんな色を混ぜたところです。色の組み合わせも同じ色ばかりにならないように工夫しました。
5年1組	2	私の作品は細かい模様のデザインなので、彫るのにとっても時間がかかりました。下書きの線からできるだけはみださないようにがんばって彫りましたが、少しはみ出してしまいました。初めてやったときはどこをどうすればよいかわからないことだらけで楽しくなかったけど、やっていくうちに彫り方などがわかってきて、彫り進み版画がとても楽しくなりました。
5年1組	3	私の作品は彫刻刀で彫る場所がたくさんあり、それらには細かいところがたくさんあったので、とても大変でした。線からはみ出さずにきれいに彫ることができたのでよかったです。1回目ですった時は彫り残しが多すぎて線がついてしまったので、それを2回目に生かして彫りを深くして、彫り残しの線が少なくなったのがうれしかったです。
5年1組	4	初めは、彫り進み版画のインクをつけた後に次はどう掘ればよいのか、どうすればきれいに写せてきれいな色やかっこいい色(はくりよくのある色)が出せるのかがよくわからなくて、少しだけ失敗してしまいました。友達に聞いてみたり、友達の作品を参考にさせてもらったりして、やっと自分で理解して版画を写すことができました。そして、何回も写していくと、どうすれば友達のような色が作れるのかが気になって、自分で他の人の色の混ぜ方などを見て、やっと自分の理想の色ができて、とても嬉しかったです。
5年1組	5	デザインは、パソコンで調べたりイラストをアレンジしたりしてみました。楽しむために自分の好きな色を組み合わせました。合う色を考えて色を重ねることができました。彫る時に線に合わせてうまくはみ出さずに彫るのがむずかしかったです。先生のアドバイス通りしてみると、困っていたところもうまくできて、うれしいし楽しかったです。
5年1組	6	私は彫り進み版画を、どうやって作るのかわかりませんでした。模様などを彫刻刀で彫り進めてインクをつけてキレイな模様が出てきて、とてもびっくりしました。最初は模様がなかなかうまく写らなくて大変だったけど、色が混ざらないように工夫したり友達のアイデアをもらったりして、作品を作れてうれしかったです。
5年1組	7	私の作品は線が多かったので、2回印刷できるか不安でしたが、無事に3回できてよかったです。2枚目の最初の印刷のときに濃い灰色ですってしまって、2回目の印刷のときに何色にしようか迷っていたら、三好先生から「1回目濃い色だったから2回目は青のような濃い色ではなく黄色のような明るい色の方が良いよ」と言われたので、黄色で印刷したらきれいになりました。先生のアドバイスのおかげで、私は楽しく彫り進み版画ができました。
5年1組	8	私の作品は、四角いもようなどで彫るところが少なく、彫り方や、色で迷いました。1回目にうつして乾かしたら、インクのつけすぎで変な色になってしまい、2回目はインクをつけすぎないように注意しながらやったり、掘るところを工夫したりしました。写したら、すごくきれいな色になって嬉しかったです。班の友達は版画をするとき紙をもってきてくれたり、木くずを捨ててくれたりしてくれてうれしかったし、彫刻刀の使い分けをうまくすることができて、楽しく版画をすることができました。先生からのアドバイスなどでよい作品を作ることができました。そして、班の子と協力することができました。
5年1組	9	私の作品は線や彫る面積が多かったり文字の部分があったりしたので、丸まっているところを色々な彫刻刀を使い分けて彫るのが難しかったです。でもだんだん彫り進めていくうちに、丸まっているところを彫るのが簡単になってきました。ペンで線を書いたところをはみ出さないで彫るのが一番難しかったです。いざインクで印刷してみて、彫ったあとが残ってしまったので、次に彫刻刀で彫るときに気を付けて彫ってみました。そうしたら、次に印刷したときに彫ったあとが残らなくなったので、気を付けて良かったなと思いました。印刷をした後にばれんでこするときに、どこを気を付けたらいいのかと思い先生に聞いてみたら、「体重を

		かけて強くこするときにきれいに紙に写せるよ」と言っていたので、実際にやってみたらうまく写せてたので良かったです。インクの重ねる順番によって見え方や印象がちがうことに気づき、1枚目は爽やかな感じをイメージして、2枚目は明るい感じをイメージしてみました。印刷をするときに何の色を目立たせて何の色を重ねるかをすごく考えました。でもどの色を重ねたらきれに見えるのかという考えは思いついたけれど、自分の中では納得しなかったので、先生や友達に聞いてみたら、自分では思いつかない考えがあったのでそれを参考にしつつ、自分の考えを取り入れたらいい作品ができました。
5年1組	10	私の作品で工夫したところは、インクの量と彫刻刀の彫り方です。インクの量が少なかったら色が薄くなってしまふけれども、インクの量が多すぎても紙に写すときにベタになってしまうからインクの量の調節が難しかったです。彫刻刀の彫り方ではマジックで書いてあった線をはみ出さないようにするのは難しかったけれど、はみ出してしまったときは彫るのがうまい人の彫り方を参考に、はみ出さないようにしました。難しかったけれどうまくできて良かったです。
5年1組	11	ぼくは作品を作っていて思った通りの色を作ったり、インクを濃くうつつたりするのが大変でした。下書きではかなり明るめの色をイメージしていましたが、うつすときかなり色が暗くなったり、こするのが弱くて色が薄くなってしまったりしました。ですが、それぞれで渋かったり次のインクは濃くしたりしてきれいだったりで良かったです。
5年1組	12	ぼくは作品作りで細かく彫るのが難しかったです。それで色々な刀を使い分けるのも難しかったです。でも上手い友達の彫り方を参考に、彫る方向をそろえるなど工夫してみたら、うまく彫ることができました。インクの量が少なかったから、インクの量を足してうまく色が出るように調整しました。
5年1組	13	ぼくが工夫したところは、曲がるところがいっぱいあったので、彫るときに曲がらないようにしんちょうにやるところです。平刀なども使いなるべく早く彫ることができるようにしました。色づかいがとても難しかったです。暗い色に混ざらないように気を付けました。きれいに写るように、インクの量が多すぎないように気を付けました。
5年1組	14	ぼくの版画はアートをイメージして芸術的になるようにしました。難しかったところは、四角の二重になっているうずまきを彫るところです。彫る面積が広いから大変でした。線からはみ出ないできれいに彫ることができるように、はじめに三角刀で周りを彫ってから、中を小丸刀で彫るようにしました。うまくいってうれしかったです。
5年1組	15	私の作品は難しい形のものが多く、彫るのに時間がかかり難しかったです。最後の方で色をつけたいところを彫ってしまいあせったり、時間がなく彫るのを諦めたりしましたが、そこを逆にオシャレにしようと思い、その彫ってしまったところを透けた感じにしました。そしたら、思ったよりオシャレになり、結果よかったです。
5年1組	16	わたしの作品は、和風のイメージで彫りました。ガラスのような部屋は彫刻刀の小丸で彫ったり、細かいところを細い彫刻刀で彫ったりするなど、いろいろ工夫しました。頑張ったところは、ガラスのような部屋で彫るところが多く、どこを彫っていたか、迷ってしまう時があった点です。苦労したけど、インクがきれいにできたのでうれしかったです。
5年1組	17	ぼくの作品は彫るところが多くて大変でした。特に大変だったのは、曲がることです。向きを変えて彫るのが大変だったからです。他に大変だったところは、彫るときに他の部分も彫らないようにすることです。そのために、ちょうどいい彫り具合になるように彫刻刀の種類を変えて彫りました。うまくいってよかったです。
5年1組	18	頑張ったことは、彫刻刀で曲がるところを彫ったことです。曲がるところを彫刻刀で彫ると、ちがうところも彫りそうになったから大変でした。細かいところもきれいに彫れたのでうれしかったです。色を写すときは、2回目と3回目に色を写した時、1回目のところときれいに位置を合わせられたのでいい作品になりました。
5年1組	19	版画に色を付けて刷るときに、友達が「向きがずれてるよ」とアドバイスをくれたので、紙と版画をよく見て写したら、ずれることなくきれいにできました。その後も、バレンでこするときに、「角は写りにくいからしっかりやったほうがいいよ」と友達が教えてくれました。そのとおりにやったら、すごくきれいに写ったのでうれしかったです。
5年1組	20	私が工夫したことは、彫刻刀を使う時、三角刀でほってからほったことです。また、海や砂の所をほるのが大変でした。写すときに友だちが手伝ってくれたのできれいに写せました。色の

		混ざり方を頭で想像して、どうしたらきれいになるかを考えました。
5年1組	21	私が工夫したところと、頑張ったところは、インクの量をつけすぎず、少なすぎないように調整したところと、色使いをよく考えてから写したことです。インクを付けるときに三好先生が「インク少ないよ」とアドバイスをくれたので、うまく写すことができうれしかったです。色使いをぐちゃぐちゃにしようとなんのイメージで作ったのかわからなくなってしまいます。だから、青には黄色や、黄緑を重ねて写すことを注意しました。
5年1組	22	大変だったのは、くねくねと曲がる線のところですか。一気に他のところまでけずってしまいそうだったので、少しずつ彫って、止めながら進めていったので、うまく彫ることができました。色を重ねるとき、1回目に少しずれてしまったので、次からは、板を紙に重ねるときに、しんちょうに注意してやりました。
5年1組	23	僕は、彫刻刀で彫ることが大変でした。力の調節が大変でした。強すぎると線からはみ出るし、弱いと全然けずることができないからです。工夫したところは、削る方向を一方方向にそろえたことです。そのほうがけずりやすいし、きれいに見えることに気が付きました。難しかったけど、うまくいきました。
5年1組	24	ぼくは、ライオンと龍の形をデザインしました。ちょっと最初の予定とはちがったけれど、最後に見たら形はできているなと思いました。大変だったところは、彫るところです。ライオンの顔や目や頭などを削るとき、カーブしているからです。周りの色は、ライオンと龍が戦っているように決めました。
5年1組	25	私の大変だったところは、あちこちに形を作ったので、形が小さいものや大きいものがあり、特に小さい形を彫るところです。細かいところまでいねいに掘るのが大変でした。刷るときには、どんな色が合うかなどたくさん悩みましたが、いい版画になったと思いました。
5年1組	26	ぼくの作品で大変だったところは、くねくね曲がる部分があったので、そこをはみ出さないように彫ることです。だから、三角刀で周りを彫ってから、中をしんちょうにはみ出さないように彫りました。板を紙に重ねて色を付けるとき、1枚目にすったものに、ずれないように2枚目以降の色を重ねることが大変でした。ていねいにやったので、うまくいきました。
5年1組	27	うまく彫刻刀を使って、彫り進み版画ができたことがとてもうれしかったです。特に難しかったのが、色を塗るとき、色のこさを調節することです。とても楽しかったので、もう一度やりたいです。
5年1組	28	友達が版画を写すときに、「端をバレンで多くこするといいよ」とアドバイスをすることができました。自分は版画をこすってもあまり写らなかったの、何度も写しました。そして2回目はきれいに写すことができました。うれしかったです。
5年1組	29	丸と角ばった部分が組み合わさったデザインにしました。大変だったところは、最初彫りがあまくて、彫ったところにも色が付いてしまったので、深く彫るように気を付けたところですか。最初は上手く色が写らなかったけれど、友達からの「特に角をぎゅっと押し付けるといいよ」というアドバイスを聞いてやってみたら、とても良い出来になってうれしかったです。
5年1組	30	私が、どのように色を付けたら良いか迷っていたら、友達がアドバイスしてくれてうれしかったです。また、2回目を写すときに「紙を下にして、上から板を置いたらうまく写せるよ」と言われて、ずれずにうまく写すことができました。板を彫刻するときにも「ここをほったらいいよ」と言ってくれて、うれしかったです。
5年1組	31	私の作品は、太陽のように明るいイメージをもって作ったので、背景を白にしました。これはいい作品になりそうだなと思ったので、1回目の印をした上に、2回目の印刷をしようとする、背景が白なので角が見付からず、1回目に印刷した時と少しずれてしまいました。がっかりしている私に、友達が「ずれている方がきれいだし、色合いが合うからそんなに落ち込まなくてもいいんじゃない」と励ましてくれ、自分でもたしかにきれいだなと思え、自分の作品に自信がもてました。
5年1組	32	私が工夫したところは、彫る時にはみ出さないように気を付けてやったことです。彫らない所の周りを三角刀で彫ってから、丸刀で彫る所を彫刻等で彫ったことです。版画を写した時の2回目にはみ出さないように紙と板の角と角を合わせてきれいに写したことです。
5年1組	33	版画をすって自分のもようにどの色が合うか悩んでいたときに、友達が「この色が合うんじゃない」とアドバイスしてくれました。そのおかげで、自分の好みに合う色が見付かりました。そ

		して、その色に他の色を組み合わせることで、いい作品ができあがりました。
5年1組	34	私がかんばったところは、ペンで書いた直線を彫ったところです。一本一本の書かれた直線を、彫刻刀でまっすぐ曲がらないように彫るところが特に大変でした。少しずつずれないように彫って、まっすぐできました。また、インクをかわかすときに、友達が手伝ってくれてうれしかったです。
5年1組	35	色を残すところが最初はよくわからなかったけれど、やっていくうちによくなってきて、最終的には色をつけることができました。色付けの順番があまり良くなかったかもしれないけれど、納得のいく作品ができました。
5年1組	36	久しぶりに彫刻刀を使ったので、線を彫るところが大変でした。ずれないように気を付けてやりましたが、少しずれてしまったところもありました。色を付けるときは、いい色の組み合わせを選ぶことが大変でした。自分の好きな色を組み合わせました。
5年1組	37	僕の作品は、なかなか色をうまく写すことができませんでした。色を写す際に場所を間違えたり、色の組み合わせに失敗してしまったりして、きれいな色にすることに苦労しました。彫るときにどこを彫ればいいのかわからなくて大変でした。
5年1組	39	僕は、彫り進み版画をやっていて少し雑になってしまったけれど、印刷は体重をかけてしっかり色を付けることができました。大変だったことは、彫る線が少しはみ出してしまったことと、インクをしっかりつけたくて、いつまですっていればよいのかわからなかったのも、長くやって時間がかかってしまったことです。
5年1組	40	私の版画の本体は、正方形、長方形、三角形で構成されています。紙に描くととても良いのですが、あまりにも複雑で、マーカーを使って木の板に描くと線がずれてしまい、ずれが発生すると、描かれたものと刻まれたものが異なってしまいます。絵をかくときに、複雑にしないように気を付けるほうがよいと思いました。絵をかくときに複雑にかいてもよいですが、少し省略して彫ったところもありました。染めは、暖色系を使って少し寒色系の色を足すことで、全体が温かみのある明るいきれいな色になるだけでなく、人が見るときも、刺激が強すぎないようにしました。 我的版画作品的主体是由正方形、长方形和三角形组成的。画在纸上的时候很好，但是太过复杂，导致后面用记号笔画到木板上得时候线条出现了偏差问题，出现偏差问题就会导致画出来的和刻出来的不一样，画画还得谨慎一点才行啊。虽然画的时候很复杂，但在刻的时候我会适当省略掉一点。染色，我准备用较暖的色调，在加一点点冷色，这样既能让整体看上去温暖亮丽，也能让看它的人不觉得很炸眼。
5年1組	41	丸い部分を彫るのが、はみ出しやすくて大変でした。ゆっくりしていねいに彫りました。彫ったあと見直して、角張ったところがあれば、直しました。彫ることには力が必要でした。力を入れすぎると、周りまで彫ってしまうので気を付けました。三角形の線を彫ってきれいな図形を作ることができました。